

令和8年度米沢市クマ被害対策パッケージ

(単位：千円)

対策区分	主な事業	環境課			森林農村整備課			計	
		R7実績	R8当初	内訳	R7実績	R8当初	内訳	R7実績	R8当初
【知る】 クマの生態等を把握し、出没情報を速やかに発信	①クマの生態、生息状況の把握・理解促進 ・県と連携し、クマの生態や生息状況を把握 ・市民がクマの生態や生息状況を理解できるよう情報発信								
	②出没時の即時把握・市民への注意喚起 ・SNSを活用した目撃情報及び注意喚起情報の発信 ・県と連携した出没情報の即時把握、クマ侵入経路把握の実証 ・県と連携した出没情報の発信 ・地域（学校、コミセン、公共施設等）と連携した注意喚起、パトロール、看板設置等 ・公共施設等における出没確認及び監視	20	20	・普及啓発用消耗品費等		710	・監視用通信式センサーカメラ一式 【新規】	20	730
【守る】 人の日常生活圏への侵入防止 クマ対策や安全確保の理解推進	③人とクマのすみ分け推進 ・地域が主体となって取り組む環境整備への支援（不要果樹伐採及び緩衝帯整備補助金） ・県と連携した河川の藪の刈払い推進	1,170	5,500	・不要果樹伐採補助@40千円×100本 【拡充:@20千円→40千円, 36本→100本】 ・緩衝帯整備補助@150千円×10カ所 【拡充:3カ所→10カ所】	756	1,000	・地域協議会環境整備（不要果樹伐採、緩衝帯整備等）※他獣種対策含む 【拡充:7地区→11地区】	1,926	6,500
	④農作物被害の防止に関する支援 ・電気柵等の設置支援、有害捕獲の検討				1,813	3,000	・個人用電気柵補助金@60千円×50件 ※他獣種対策含む	1,813	3,000
	⑤学校及び登下校時の安全確保 ・安全確保に関する取組の周知等、児童のクマ鈴携帯、教職員による登下校時の見守り								
	⑥専門家による研修会の開催（山形県事業活用） ・学校・保育園、観光協会等での研修会開催によるクマ対策の推進支援								
【獲る】 適正捕獲により人身被害・有害被害を軽減	⑦市街地出没対応 ・猟友会現地調査（日当支給） ・現場対応のための装備、備品の購入	364	2,226	・日当@2千円×2人×2時間×30回 【拡充:25回→30回】 ・クマスプレー等消耗品・備品【拡充】				364	2,226
	⑧有害捕獲対応 ・猟友会現地調査（日当支給） ・罠設置、捕獲報奨金支給 ・センサーカメラ等の活用による捕獲の効率化	131	843	・日当@3千円×4人×6時間×3回 【拡充:1回→3回】 ・捕獲報奨金@20千円×3頭 【拡充:1頭→3頭】 ・トランシーバー、センサーカメラ 【拡充】	4,312	3,552	・クマ想定捕獲頭数100頭×@20千円 【拡充:R7当初30頭（実績106頭）】 ・箱わな代 ・クマ罠設置作業手当@12千円×20回 ・有害捕獲時賠償責任保険・傷害保険 ※他獣種対策含む	4,443	4,395
	⑨緊急銃猟対応 ・捕獲者（猟友会）への日当支給、捕獲報奨金支給 ・緊急銃猟対応保険加入	626	640	・日当@4千円×5人×10時間×2回 ・捕獲報奨金@40千円×2頭 ・緊急銃猟時補償費用保険 ・食糧費等				626	640
【体制】 機動的かつ持続的な体制づくり	⑩市街地出没時及び緊急銃猟時の体制整備 ・猟友会、警察、消防、県とのスムーズな連携・協力体制の構築、マニュアル整備、訓練実施 ・庁内横断的対応チーム編成による持続可能な体制の構築、特殊勤務手当の支給	70	70	・訓練実施事業				70	70
	⑪有害捕獲体制（猟友会）への支援 ・米沢猟友会の後継者育成や会員確保（新規狩猟者免許取得）への支援	900	900	・米沢猟友会后継者育成事業費補助金	203	632	・新規狩猟者免許取得等補助金 ※他獣種対策含む	1,103	1,532
合 計		3,281	10,199		7,084	8,894		10,365	19,093